

平成19年10月17日

各 位

会 社 名	セガサミーホールディングス株式会社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 里 見 治 (コード番号 6460 東証第一部)
問 合 せ 先	執 行 役 員 堀 田 正 君 (電話番号 03-6215-9955)

当社子会社（株式会社日商インターライフ）の
平成20年3月期中間期業績予想の修正に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社日商インターライフは、平成19年5月8日の決算発表時に公表した平成20年3月期（平成19年3月21日～平成20年3月20日）の中間期の業績予想について、別添のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件による当社業績への影響は軽微であり、当社の業績予想の修正はございません。

《添付資料:日商インターライフ開示資料「平成20年3月期 中間業績予想の修正に関するお知らせ」》

以上



平成 19 年 10 月 17 日

各 位

会 社 名 株式会社日商インターライフ

代表者名 代表取締役社長 丹野 成仁

(JASDAQ・コード 1986)

問合せ先 執行役員経理部長

役職・氏名 正野 達好

電話 03-3810-7111

平成 20 年 3 月期中間業績予想の修正に関するお知らせ

平成20年3月期中間期の業績予想について、平成19年5月8日付当社「平成19年3月期決算短信(非連結)」及び平成19年7月24日付当社「平成20年3月期第1四半期財務・業績の概況(非連結)」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

平成 20 年 3 月期 中間業績予想の修正等

(1) 中間期(平成 19 年 3 月 21 日～平成 19 年 9 月 20 日)

(単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 中間配当金
前回予想 (A)	7,520	10	20	10	0 円 00 銭
今回修正 (B)	6,220	△120	△110	△150	0 円 00 銭
増減額 (B - A)	△1,300	△130	△130	△160	0 円 00 銭
増 減 率	△17.2%	－%	－%	－%	

(2) 修正理由

当中間期におきましては、受注拡大と粗利率の改善に努め、人材の補強を実施したところ、専業工事業務は、百貨店の改装などにより売上・利益とも計画を上回りました。しかしながら、総合工事業務においては、粗利率の改善を優先すべく選別受注を厳しくしたことにより、粗利率は計画どおりに改善されましたが、エンタテインメント分野においてパチスロ規制強化に伴うパチンコホールの設備投資の減少など受注環境が厳しくなったこと、などにより、売上高が計画を大幅に下回りました。これらにより、当中間期の売上高は前回予想を下回る 62 億 2 千万円を見込みます。利益面では、当初計画の販売管理費の固定費、変動費を抑制できたものの、売上高減少の

影響を補うまでには至らず、営業損失 1 億 2 千万円、経常損失 1 億 1 千万円となる見込みであります。

当期純利益につきましては、上記に加え、特別損失として前期以前に完工した物件の補修費 1 千 7 百万円などを計上したことにより、当期純損失 1 億 5 千万円となる見込みであります。

なお、平成 20 年 3 月期通期の業績予想につきましては、当中間期の業績と下半期における市場環境を考慮し、現在、精査中のため、分かり次第公表させていただく予定です。

ご参考：前期の実績（平成 18 年 3 月 21 日～平成 19 年 3 月 20 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 配当金
中間期 (18／4～18／9)	7,965	△378	△357	△266	0 円 00 銭
通 期 (18／4～19／3)	14,896	△463	△440	△446	0 円 00 銭

※上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上